



季刊

# 青葉の森から

第18号

秋



2010年10月10日発行

## みんなのギャラリー

みなさんからの作品をお待ちしています



落ち葉と落枝を使ったトンボとカタツムリ

八木カト仲間

暑さ寒さも彼岸まで。夏の間あまりにも暑い日が続いて、涼しくなる日は来るのだろうか心配になるほどでしたが、昔からの言葉のとおり涼しくなって過ごしやすくなり、ひとまずは安心です（冬は大雪になるという話しもあるらしいので）。

森を歩くと秋の進んでいく感じが感じられます。真夏日が続いた影響でアキノキリンソウやオクモミジハグマなど夏から秋にかけての花の開花が遅れましたが、今はやわらかな光の中で可憐に咲いています。木の実は赤く熟しはじめ、ひと足早くお疲れさまと枝から離れた葉によって、散策路には落ち葉が目立ってきました。少し見通しが良くなった頭の上は、乾いた青い空がさわやかな風を運んでいます。遠い昔から、空はやさしく包んでくれたのでしょうか。大切な想いを、大切な人を。また一步踏み出せるように（立花）

表紙「みんなのギャラリー」コーナーではみなさんからの写真・イラストなど作品をお待ちしております。

### 散策路を一部閉鎖しています

せせらぎ広場から化石の森へ向かう散策路沿いの木にスズメバチが集まっています。道幅が狭くスズメバチに接近しなければ通れないため、この区間を一時閉鎖しています。花木広場寄りの道を利用してください。また、疎林広場とせせらぎ広場の間の尾根道にもスズメバチの集まる木があり看板を設置しています。注意してお通りください。



### 青葉山自然観察ガイドができました

青葉の森を拠点に活動している「青葉山の緑を守る会」から、「青葉山自然観察ガイド」が発行されました。青葉山で観察できる動植物がたくさん載っています。管理センターの本棚にもありますのでご覧ください。



かわらばん

# 青葉の森瓦版

### アナグマ親子管理センターに現れる

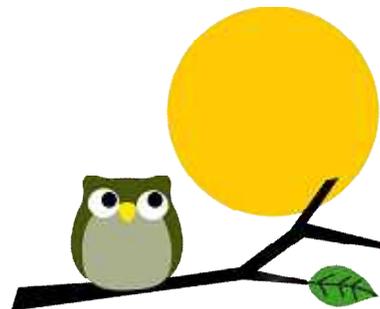
8月7日アナグマ親子が管理センターのすぐ前をちょこちょこと歩いていきました。去年も同じ頃に現れています。このまま元気に成長してくれるとうれしいですね。

### ウグイスの鳴き終わり

春号にウグイスの初音は3月2日と書きました。では、いつまで鳴いているのかなあと気に掛けていたところ、最後にホーホケキョと聞いたのは8月15日でした。ずいぶん長い期間鳴くんですね。

### クマの目撃情報が寄せられました

8月20日森の花園エリアでクマの目撃情報が寄せられ確認に行くと、ウマミズザクラの種の入ったクマの糞がありました。クマの活動時間は早朝と夕方です。この時間帯に歩くときは音を出して注意を心掛けましょう



### わんぱく広場の遊具撤去予定です

老朽化によりクローズしているわんぱく広場の遊具が撤去される予定となりました。つきましては、撤去後の広場利用についてなど、みなさまのご意見をいただければと思います。お気軽に職員にお話ください。

### 団体利用のご案内

お友達同士や地域のイベント等で青葉の森を散策しませんか。青葉の森スタッフが無料で森をご案内いたします。申込用紙を管理センターに置いてあります。お気軽にお申し込みください。

2010/7/11 イベント  
小さなナチュラリストがガイドする



## きのこ？木の子？キノコの不思議



小学 5 年生の藪ひよりちゃんがキノコのイベントのガイドをしてくれました。実は 1 年前にも同じイベントを計画しましたが、おたふく風邪にかかってしまい実現できませんでした。今回は体調も準備も万全にして再挑戦です。(ちなみに、去年はお母さんがピンチヒッターをかって出いただきました)。



はじまりのあいさつ  
スーパーのキノコで  
つかみはバッチリ

参加者の中には、去年のことを覚えている方もいて、本人、お母さん、青葉の森スタッフ一同、そして参加者、イベントに関わるみんなで 2 年越しの想いを形にする特別な時間となりました。そのせいか、私はイベント中、

し、ガイドする内容や話の運びなどを作り込みました。細かい修正も含めると、ギリギリ当日の朝まで準備を重ねました。

そして、それが実を結び、藪ひよりちゃんは堂々とガイド役をやり遂げました。

キノコの形や色の面白さや味や臭いといった様々な特徴を、クイズや体験を交えながら楽しく紹介してくれました。



このキノコは、その味にちなんだ名前がついています。どんな味がするでしょう？

参加者も藪親子もみんなが感動した、じんわり心が満たされた素敵なイベントになりました。

活動のひとつひとつが終了するたびに、じんわりと心がゆれて波紋が広がるような、そんな感覚になり感激し通してでした。

2 ヶ月以上前から下見と打ち合わせを繰り返



あそこにキノコあるよ

キノコってどうやって立ってるのかなあ？



## 森でクラフト 夏休み自由研究駆け込み寺



2010/8/21 イベント

今年の自由研究駆け込み寺は、申込みが少なくして限定 1 組の特別プランでイベント開催となりました。人数が少ないと最初はさびしい感じがしますが、生まれれば、アットホームな雰囲気ですぐに広がって気持ちいいひとときになります。この日の子供たちも、のびのびと思うままに楽しんでいました。



森を歩いて見つけた素材を使って貼り絵、こすり絵などの作品を作りました。また、創作活動だけでなく、イモムシやアリジゴクを捕まえたりもして充実した一日になりました。

集中して葉っぱをいっぱい貼り付けます。  
細かくて大変だけど頑張っ！！



葉っぱを巻いたイモムシは本物そっくり



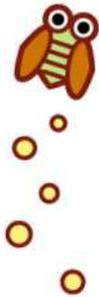
## 森のひとこま

# セミに初タッチ！！



7月、森の中は鳥のさえずりがあまり聞こえなくなり、代わってセミの大合唱が始まります。時間帯や時期を少しずつ変えて、いろいろな種類のセミの大合唱が8月いっぱいまでつづきます。

湿度の高い空気と同じく、まとまりつくようにしつこく鳴きつづけるミンミンゼミ・アブラゼミに暑さが増します。一方、夕方にカナカナと鳴くヒグラシは涼しげです。どのセミも、夏の風景には欠かせないおもむきがあります。



しかし、私はセミという昆虫が幼い頃からあまり好きではありません。カブトムシなどの甲虫とは違い、セ

ミのむきだしな感じが苦手でした。その証拠に、これまでセミに触ったことが一度もありませんでしたし、かつて暮らしていたアパートにセミが入ってきたときには、隣の部屋の住人をお願いして外に逃がしてもらったほどです。また、セミの観察用には、セミが見えないセミメガネという道具を用意していました。

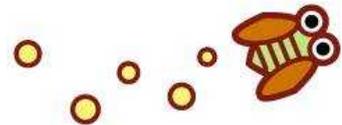
さて、今年の夏、青葉の森を案内していたとき、子供たちがセミの抜け殻におっかなびっくりで、セミに触ったことがないということ

でした。一緒だねと答えながら、今日は生まれて初めてセミを捕まえることになるのだなぁと感じました。子供たちは絶対に興味あるだろうし、仲間がいたら触れそうな気がしたのでした。

しばらく散歩を続けたあと、届きそうな高さにとまっていたセミを見つけました。かぶっていた帽子を持ってジャンプ！！

おそろおそろ羽根の付け根のあたりをつかんで、ゆっくり顔を近づけて、みんなでセミの姿を観察しました。みんなに後押ししてもらってチャレンジできました。今年の夏、私にとっての1番のできごととセミを捕まえることができました。

(立花)



## お便り紹介コーナー



### あおばのもり たのしかったです

あおばの もりへ きました。  
かえると いもりを つかまえました。  
さわあそび たのしかったです。  
やまが たのしかったです。  
また いきたいです。

千葉県：おおつかゆい(5才)



夏休みに青葉の森に遊びに来てくれたんだね。青葉の森に来てくれてありがとう。お便りもありがとうございました。上手に書いてくれました。ありがとうございました。

とっても楽しんでもらえたみたいでうれしいです。遠いから簡単には来られないけど、また遊びに来てください。それまでは、身近な自然を楽しんでください。千葉県にも素敵な自然がいっぱいあると思います(編集部は、養老溪谷に行きたいです)。そして、今度青葉の森に来

たときには、ゆいちゃんの家近くと比べて、どんなところが違うかなって考えてみると楽しいかもしれないよ。  
(編集部)

青葉の森を歩いたご感想や身近な自然についての情報、また今号へのご意見・ご感想など、編集部までどしどし送ってください！

お送りいただいた方にはプレゼントを差し上げます。



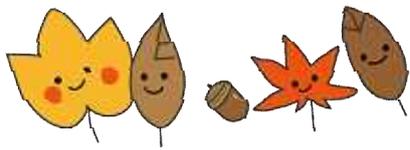
あて先

〒980 0845

仙台市青葉区荒巻字青葉260

青葉の森管理センター「青葉の森から」編集部

E-mail: qq4385w9k@utopia.ocn.ne.jp



## これからのイベントのお知らせ



### ♪親子でワクワク「森とあそぼう!!」♪

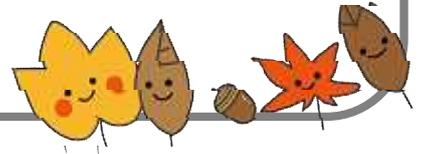
毎月第2土曜日(10/9、11/13、12/11)  
午前10時~11時30分 集合場所:青葉の森管理センター



### 森を体感「紅葉の森を歩こう!」

11月14日(日) 午前9時~11時30分  
紅葉を楽しみながら青葉の森の散策をご一緒にしましょう。今年の森の色づきはどのようなのでしょうか。  
定員/30人(申込先着順)  
持ち物/雨具など、寒くなく歩きやすい格好で。  
申し込み/11月6日(土)午前9時から電話(263-2101)で

遊びに来てね



## 夏はいっぱい出稼ぎしました

青葉の森管理センターでは、より多くのおみなさまの要望にお応えしたいという思いから、青葉の森以外での自然を通じた活動についてもお手伝いをしています。

### 7/15・16「木町通小学校」

昨年度から3年生と一緒に学校前の公園の自然探検をしています。生徒たちが自然を身近に感じられるよう、我々が出向いて彼らの生活エリアで行っています。



### 7/18「よつ葉こども会 夏のレクリエーション」

団地内の緑地での自然観察会に呼んでいただきました。立派な一戸建て家が並ぶ間に小川のせせらぎがあるととても雰囲気の良いところでしたが、ちょうど梅雨が明けて真夏日になり暑くて大変でした。普段何気なく目にしている通りの木々に新しい発見がたくさんありました。



### 8/29「ますえの森どうわ保育園」

園児のフィールド活動に備えるため先生たちへの研修会を依頼されました。野山での安全管理について実施しました。



### 9/2「キッズ百年の杜交流会」

仙台市が市内の小学生に緑の大切さを伝えるため展開しているホームページの交流会が水の森公園で行われ、自然観察講師をしてきました。

200名近い子供達が集まり、午前午後のダブルヘッドでガイドして、へとへとになりました。でも、とっても楽しい一日でした。



# 秋のやってみよう！！

## 「フジの葉っぱのひこうき」



### 作り方

左の写真のようにフジの葉っぱを1枚とります。つけ根から上手にとってくださいね。フジのような葉っぱを複葉といい、左の写真で1枚と数えます。1枚の葉っぱは、数枚から十数枚の小葉が集まっています。

ひこうきの形を頭に思い浮かべて、同じ形になるように小葉を何枚かちぎって取りのぞきます。例えば、赤い線を引いたところの小葉を取りのぞきます。葉っぱの付け根が前になるよ。

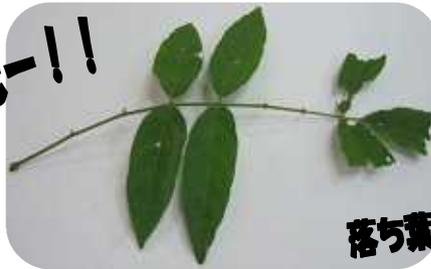
ひこうきの後ろの羽根は、前よりもずっと小さいので、右の写真の赤い線のところくらいでちぎって小さくします。



できあがり！さっそく飛ばしてみよう。ちぎらないで残す小葉の位置や数を変えていろいろな形で挑戦してみてね。



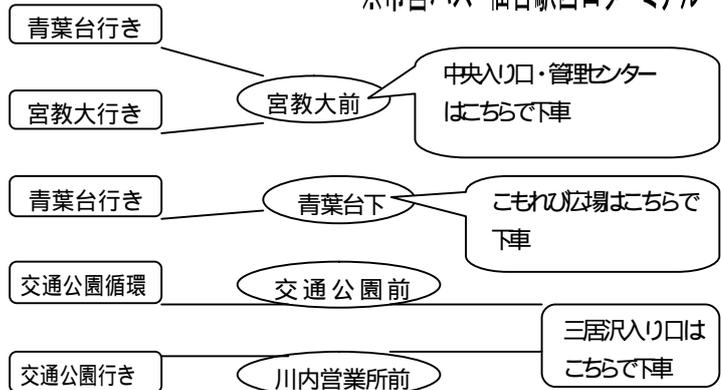
できたー！！



落ち葉の季節になる前に進んでね！

## 青葉の森緑地への交通の便

※市営バス 仙台駅西口ターミナル



休館日：毎週月曜日（祝日の場合は翌日）年末年始（12月28日～1月4日）

開館時間：9：00～16：30

発行：（財）仙台市公園緑地協会 企画・編集：仙台市青葉の森緑地 管理センター

〒980 0845 仙台市青葉区荒巻字青葉 260 Tel:022 263 2101 Fax:022 263 2102

[http://www.sendai-park.or.jp/web/guide/info\\_aoba.html](http://www.sendai-park.or.jp/web/guide/info_aoba.html)（お知らせをクリックするとイベント情報がご覧になれます）